

学校だより

眺洋山 11月号



2020年（令和2年）10月25日
福山市立常石小学校

めざす子どもの3つの姿 「**自立**・**共生**・**自己実現**」



プログラミングに挑戦 ぶつからないロボットカーをつくろう！

10月14日、ひろしま自動車産学官連携推進会議（ひろしま産業振興機構，MAZDA,広島大学等で構成された団体）の御協力をいただき、プログラミング学習を行いました。

当日は、独自の簡易パソコンを使ってメモリにロボットカーが壁の手前で自動にとまるようなプログラムを打ち込み、そのメモリを実際のロボットカーに差し込むことで、プログラム通りに動かすことに挑戦しました。子ども達は、なれないプログラミング言語に苦労しつつも、とても楽しそうに取り組みました。

今回の分野に限らず、今後も子ども達にとって学びのきっかけとなる出会いを仕組んでいければと思います。



それならスーパーへ行ってみよう！ハローズ見学に出発

現在「働く人の工夫」について学んでいる低学年1組。当初は本やインターネットで調べていましたが、「本やインターネットに書かれていることは本当？」という疑問を持ち、本当のことを確かめるため、スーパー「ハローズ」に見学へ出かけました。百聞は一見に如かず。子ども達は、たくさんの働く人の工夫を見つけることができました。質問タイムでは、子ども達の質問が途切れず、最後にはお店の人に、「また今度おうちの人と来た時に質問してね。」と言われるほどでした。



常石パークで遊ぼう！高学年が取組の成果を交流

今年度、高学年は、常石パークと名付けた休耕地で、様々な遊びや栽培に取り組んでいます。この半年間での各グループの取組を交流しました。遊びグループが作った射的をしたり、栽培グループが作ったサツマイモを収穫したりしました。今後も常石パークを活用して様々な活動を行っていく予定です。



野外活動を行いました

10月19日から一泊二日の日程で、4、5年生が福山市自然研修センターへ行きました。コロナの影響もあり限られた活動とはなりましたが、グランドゴルフやウォークラリー、キャンドルファイヤーを行いました。短い時間ではありましたが、自分たちで考えて行動したり、協力したりする大切さを学ぶ機会になりました。



ことばの力を育てる ～常石小学校で大切にしたい場づくり～

「生きる力が世の中では大切。そのためには、知識より知恵をつけなあかんねん。世の中で大切なのは知恵や。」

これは、ある芸人さんのことばです。「そうよねえ」と思われた方も多いのではないのでしょうか。

「知識」がただ情報を知っているだけの状態を言うのに対して、「知恵」は知っているだけでなくそれを活かす能力のことを言います。これは、言い換えれば、手持ちの知識を使って未知の事態に対応したり応用したりする「問題解決をする力」であり、「思考力」ともいえます。これは、子ども達に身に付けさせたい大切な力の一つです。

では、どうすれば、この「思考力」を高めることができるのか。ある研究では、小学校のうちに、たくさんのことばに触れ、ことばの意味を自分で考える機会を作っていくことが「思考力」を育てることにつながると言われています。そして「思考力」が育つと、読書や学校の授業で知らない言葉に出会ったときにその意味を推測する力も育ち、読む力、自分で学ぶ力につながっていくとも言われています。

こういった考え方を踏まえ、常石小学校では、今、改めて、子ども達同士の対話を通して、子ども達一人ひとりがことばの意味を考え、とらえ直し、広げ、深めていけるような場づくりを進めています。

例えば、低学年 2 組の国語の授業での一コマ。「手間」ということばが出てきたものの、子ども一人ひとりの捉えがあいまいだと思った先生が問いかけます。

「みんな、『手間がかかる』ってわかってる？例えば手間のかからない料理って何？」

子ども達は先生から投げかけられたことばについて対話し始めました。

「手間がかからないのは、^{ほいこうろう}回鍋肉！」

「回鍋肉はかかるよ！」

「手間って、手の順みたいなこと？」

「フルーチェは？」「目玉焼き？」「カレー！」

「カレーは時間かかるよ。どのくらいかかると思っているの？」

「手間がかかるって、時間がかかるってことじゃない？」

「じゃあ、教科書に出てくる納豆は、作るのに時間がかかるから手間がかかると言えるね。」



子ども達は、それぞれのもつことばのイメージを、対話を通して生活と結びつけ、言い換えながら、ことばの意味を確かなものにしていった場面でした。

一見何気ないようにみえますが、こういった対話を積み重ねることが、子どものことばの力や思考力をアップさせていくことにつながります。私たち教師や大人の役割は、こういった場面で、一方的にことばの意味を教えるのではなく、子ども達がことばを意識し、自分で磨いていくことができるようにサポートすることだと考えます。

これからも私たちは、子ども達が対話を通してことばの力を高め、磨いていけるように支援していきたいと思えます。

11月より時程が一部変更になります。

毎日の時間を見直し、11月から学校での時程を一部変更します。

授業の時数はこれまでと変わりませんが、火曜日と水曜日の高学年の下校時間が早くなります。また木曜日に関しては、全学年これまでよりも少し遅くなります。

現在、本校教職員は、イエナプラン教育の特徴である異学年集団の授業を構築していくうえで、カリキュラムづくり等に取り組んでおります。そのための時間を確保させていただくために、時程を調整させていただきました。さらによりよい教育を目指してまいりますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|----------------------|--|-------|----------------------|----------------------|
| 8:20 | 読書 | | かけ足など | 児童朝会 (委員会、音楽等) | 読書 |
| 8:35 | 朝のサークル(8:35~8:50) | | | | |
| 8:50 | 1校時 (8:50~9:35) | | | | |
| 9:35 | 2校時 (9:35~10:20) | | | | |
| 10:20 | 遊び(10:20~10:40) | | | | |
| 10:40 | 3校時 (10:40~11:25) | | | | |
| 11:25 | | | | | |
| 11:30 | 4校時 (11:30~12:15) | | | | |
| 12:15 | 給食準備・給食(12:15~12:50) | | | | |
| 12:50 | 遊び(12:50~13:15) | | | | |
| 13:15 | 掃除 (13:15~13:30) | 5・6校時 (13:15~14:45) ※低学年は5校時で終了し、様々なことに取り組みながら待機 | | 掃除 (13:15~13:30) | 掃除 (13:15~13:30) |
| 13:30 | | | | | |
| 13:35 | 5校時 (13:35~14:20) | | | 5校時 (13:35~14:20) | 5校時 (13:35~14:20) |
| 14:20 | 振り返りサークル等 (40分) | 振り返りサークル(15分) | | 振り返りサークル等 (40分) | 振り返りサークル等 (40分) |
| 15:00 | 下校15:00 | | | | |